

一級自動車工学科・自動車整備科 2024年度

授業計画

時 期	2年A巡	単 元	実 習	教科名	FR A/T 分解組立		
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	シャシ2級	発行日	2024年4月1日		
			シャシ3級				
総時限	18時限		日産3級A T マーカーペン	教科担 当	坂井	● ■	
					鍋谷	● ■	

1. 実務経験のある教員による授業科目 該当

自動車販売会社で整備士としてシャシユニットの点検、分解整備の実務経験のある教員によるATの基本構造、名称、作動について指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- 1)変速機の基本構造、名称、役割が理解できる
- 2)プラネタリギヤユニットの基本構造、役割が理解できる

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか）

1. 変速機の機能、仕組みを理解する。
2. 変速機の組立を出来るようにする。
3. 動力伝達経路を理解する。
4. 変速比の計算が出来るようになる。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

・実習履修試験での得点評価

合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格

評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価

評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』

整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修）

再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』

<出題試験項目>

- ① 指示された変速段に必要な部品を断面図に指示でき、ユニット組立ができる。
- ② 部品名称
- ③ 動力伝達経路、変速比の計算、に関する問題

5. 準備学習

2級シャシP 1 9～4 8 ATの項目の読み込み

※ ■ ⇒ 日産資格保持者

※ ● ⇒ 実務経験がある教員

一級自動車工学科・自動車整備科

2024年度 授業計画

[illegible]

一級自動車工学科・自動車整備科		2024年度		授業計画	
時 期	A巡	単元	実習	教科名	FR A/T 分解組立
7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)					
番号	作業名	遵守事項		災害事例	チェック
1	A/T実機の移動	・ A/Tユニットは重い為、運搬は2名以上で行う。		・ 落下させ足が受傷する。 ・ 腰に負担がかかり腰痛になる。	
2	分解、組立て	・ 素手で作業する為シャープエッジに注意する		・ シャープエッジで手を切る。	
3	オイルポンプ外し (スライディングハンマー)	・ スライディングハンマーは手を挟まない位置を持ち使用する。 ・ スライディングハンマーのねじは入る所までねじ込む ・ オイルポンプを抜く時はリバースクラッチドラムの落下に注意する。 (ゆっくり抜く)		・ スライディングハンマー使用时手を挟み受傷する。 ・ 使用时スライディングハンマーが外れベア作業者に当たる。 ・ オイルポンプとともにリバースクラッチドラムも外れ、落下し足を受傷する。	
4	ギヤの脱着	・ ギヤの脱着中はベア作業者はアウトプットシャフトを回さない。		・ ギヤがいきなり回転し、指がギヤに噛み込まれる。	
	コロナ対策	実習前に体調の確認 全員マスク着用 基本は窓を開けますが、天候によって左右されるタイマーを30分にセットし、喚起を実施 実習が早く終わった班は、座学エリアに移動し、復習などを実施 授業終わりに、使用した机を消毒			
8. 授業レイアウト (写真の貼り付け可)					
実習場			座学教室		